

2人の夢は地域活性化



佐藤さん（左）と小磯さん（右）

白石市の佐藤美紗さん（25）と小磯愛さん（25）は、令和3年4月に「合同会社あれこれ」を設立し、野菜が成長する感動を多くの人に届けたいとの想いを農業の傍ら、SNSを通じて日頃の活動を発信している。

二人は大学時代の同級生で、自然の中で新しいことにチャレンジしようと、

同市^{こさごう}越河地区に住む佐藤さんの祖父から耕作していない畑を借りて、令和2年から働きながら野菜づくりを始めた。

作物は農薬不使用の野菜約20品目と自然乾燥米などを栽培しており、地元スーパーやネットショップで販売している。

佐藤さんは「小さな畑から始めた野菜づくりだが、声かけや差し入れを頂くような人の繋がりが生まれ、今では地域の景観保持活動にも参加している。次世代に繋がる『循環する農ある暮らし』の実現に向け、自分たちらしい活動で、地域活性化に繋がっていきたい」と話す。